

第 9 回 S.O.W クラブ北定例会報告書

1. 開催日時

平成 24 年 10 月 13 日 土曜日 14:00~16:30

2. 開催場所

公立昭和病院 講堂 I II

3. 参加人数

23 名

S.O.W クラブセミナー ストーマ領域参加者：3 名

参加回数 初回：10 名 2 回目以上：13 名

参加者施設

川口市立病院	1 名	杏林大学病院	4 名
多摩北部医療センター	2 名	立川相互病院	2 名
永生病院	1 名	国立がんセンター	1 名
佐々総合病院	1 名	塩田病院	1 名
日野市立病院	1 名	多摩丘陵病院	2 名
公立福生病院	1 名	けやき通り訪問看護ステーション	1 名
日本大学多摩永山病院	2 名	公立昭和病院	3 名

4. テーマ

「在宅へつなげよう、これからは本番ストーマケア」

5. 内容

司会進行：佐藤

14:00~14:40 講義「ストーマ周囲皮膚の見方」 担当：武田

14:40~15:00 デモンストレーション「ストーマ装具交換の基本」担当：平山（ニッ橋）

15:00~15:15 休憩

15:15~19:00 グループディスカッション

「ストーマをもって退院する人への支援について」

16:00~16:20 まとめ「退院指導のポイント」担当：工藤

16:20~16:30 アンケート記入、まとめ

6. 使用物品

PC、プロジェクター、ポインター、ホワイトボード、

ストーマモデル（コロプラストより借用）、ストーマ装具、粉状皮膚保護剤、皮膚被膜剤

7. アンケート結果 (回収 17 名/23 名中)

I. 講義形式について	良い	だいたい 良い	あまり 良くない	良くない
講義内容はわかりやすかったですか	17			
講義内容は興味深かったですか	17			
今後の実践に役立つ内容でしたか	17			
資料はわかりやすかったですか	16	1		
スライドはわかりやすかったですか	16	1		
話し方は適切でしたか	17			
講義内容の時間配分は適切でしたか	12	5		
II. 運営について				
開催時期は適切でしたか	15	2		
時間（長さ）は適切でしたか	15	2		
会場設備・運営は適切でしたか	17			
III. 学習の習得について	理解 できた	だいたい 理解 できた	あまり 理解でき なかった	理解でき なかった
ストーマ周囲の皮膚の見方は理解できましたか	11	6		
ストーマ装具交換の基本は理解できましたか	12	5		
ストーマをもって退院する人への支援は理解できましたか	7	10		
IV. 情報交換について	はい		いいえ	
近隣施設の方と交流もてましたか	15		2	
困った症例があったとき相談できそうですか	11		6	
V1. その他				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 質疑応答の時間が休憩時間しかなかったので時間内に設けてもらえるとよかった。 ・ 近隣施設の方たちともっと話をする時間があれば嬉しかった。 ・ 次回以降も参加し近隣施設の方たちと交流をもちたい。 ・ 困った症例があった時の連絡方法がわからないが、相談できるとよい。 <p>【次回どのような内容の勉強会を希望しますか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅でのストーマ事情の実際を知る ・ ストーマ合併症の対処方法 ・ 口腔ケアの方法 ・ 薬剤師さんから薬（特に抗がん剤）の副作用からみたスキンケア ・ 創傷（手術創）治癒促進について ・ 廃用症候群を防ぐケアや病棟での対策 ・ ストーマ外来の実際 				

8. 反省、感想

- ・訪問看護ステーションからの参加が1人（世話人）だったことから、訪問看護ステーションへのご案内送付の範囲の検討、実際に知り合いを通じ声をかける等の対応が必要であったか。事前のサーチをするべきであった。
- ・訪問看護ステーションからの参加が1人（世話人）だったので、予定していたディスカッションの内容を急遽、変更した。
- ・訪問看護ステーション勤務の世話人からの在宅の現状についての話しは大変役に立った。
- ・スケジュールの内容が多すぎたか。質疑応答（どのような内容かな？）のニーズをどの時間・タイミングで設けていくか、要検討。